

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：若野三郎 幹事：吉山宥海

情報委員長：清水 忠

1979・1月4日

第131号

昭和54年の新春を迎えるに当り

会長 若野 三郎



会員の皆様、新年お目出度うございます。

昨年7月1日会長に就任以来6ヶ月が経過しまして、こゝに新春を迎える事ができました。昨年はまことに多事多忙の年でありましたが、皆々様の絶大なる御協力により大過なく過し得た事に対して厚く御礼申し上げます。

本年度は上半期にクラブ諸行事が集中致しました。分区会長幹事懇談会に始まり、I.C.G.F.ガバナー公式訪問、ロータアクト大会、クラブ創立5周年記念大会、地区年次大会、京都洛北クラブ訪問と8.9.10月に集中して応接に暇なく、この間、旬日の早朝野球、ベルギー交換学生、マッチドクラブとの交歓、多岐に亘る社会奉仕活動等活発な委員会奉仕が展開されました。

不慣れな会長と致しまして、全くとまどい勝ちで御座居まして、大いに間諛つきましたが、幸いにして役員、各委員長、委員の方々の並々ならぬ御尽力によりまして、恙無く処理できました事はまことに感謝にたえません。

これから後半期に移りますが、諸行事の大半が終ったとはいえ、尚各委員会は夫々計画する所あり、より充実した活動が続く事と思います。その成果は、昨12月年次総会で選出された次期役員、委員会に引き継がれる事と思います。特に本年度入会の新人に対する情報伝達、老・壮・若会員の融和には全力を傾けたいものでございます。この為、例会のみならず、炉辺会合、クラブ協議会、各趣味の会等の活躍を期待して御協力をお願い致します。

以上54年を迎えるに当りまして抱負の一端を述べさせていただきます。今やオイルショックの再来を懸念される経済情勢下、一段と厳しさを益す世情でございますが、会員の皆様には御健康で下半期も亦有意義に奉仕活動されます様祈念致しますと共に、相変わらず御友情を賜ります様お願い申し上げます。年頭の御挨拶といたします。

私 の 名 刺

宮 崎 芳 弘



私は昭和5年12月3日に現在の住所金沢市東山2丁目4番4号に生れ、父親から年数にして70年位居住して居ります。

父は職業軍人で、私の4才の時病死（退役の後）しました。富山県氷見市の出身で旧七連隊に勤務し、戦前で言う軍人の大尉で退役し以後金沢に住んでいるごく平凡な家柄です。母は8年前に死亡し、父親の功五級の勲章を何時も家の誇りにしていた事を覚えています。それ故小学校は馬場小学校、中学は当時学区制で金沢第三中学校、高校は桜ヶ丘高校を昭和25年に卒業しました。三中から高校時代は太平洋戦争中終戦後の混乱時期で身に入った勉強も出来ず校舎を転々して卒業した様な次第です。終戦後高校時代陸上競技に入部し百

米ランナーとして国体に2回（東京・金沢）出場し11秒3の記録を保持した事が、高校時代いや青春時代の一番の思い出です。

今日身体の頑強なのは当時の練習の賜物だと思っています。

家庭の事情で進学を断念し高校卒業後、当時石川県でガチャ万景気と言われて居た繊維の産元商社岸商事株式会社へ昭和25年に入社。大阪・名古屋・金沢と転勤し、昭和46年円満退社。21年間のサラリーマン生活に終止符を打ちました。

石油ショック後石川県の繊維関係は構造不況と体質の遅れから、大手産元商社が次々と倒産および整理して行く厳しい現状です。入会の時頂戴しました会員名簿歴代役員・会長名を見て過去幾多の繊維関係の方がロータリークラブに入会し尽力された事を考え現在と比して感慨無量のものがあります。

その後私は、金銭の貯えもなかったもので、以前から興味があり勉強したいと思っていた法律の勉強をしながら昭和47年に司法書士の試験を受験しました処、運良く一回で合格しました。其後実務見習を一年程経て現在の地金沢市大手町2番34号（金沢大学大手堀前）に昭和48年8月事務所を開き早いもので、足掛6年になります。小さい乍ら数名の事務員と共に毎日事務に忙殺されている此の頃です。司法書士の仕事は御存じの様に司法代書であり、大衆の依頼による法律実務を安い労働単価で奉仕する事にあると思っています。

ロータリーの綱領、社会の奉仕精神、職業の品位を高めること、現在の仕事を通じ又、ロータリアンとして努力致し度いと思っています。私は元来人間が粗雑であり、先輩の皆様に御迷惑をかけることがあるかもしれませぬが何卒今後共よろしく御指導賜わります様お願い致します。

織なせる おもてのみ見て あるべきに うらをし知りて うらめしみ思う
なかなか 秘めおくことの 多き世ぞ 今を栄えの 人のためには
遠く見ゆる 人の影はも 大きくし 寄ればさあらぬ 男なりけり
水ぐるま 流にさかひ はたやはた 流のまゝに 久にめぐるも

“平和へのねがい日本武尊像”

郷土史家 松本 三都正氏

兼六園の日本武尊像の由来について、最近北国新聞等各方面で取上げられたので、先般当クラブ例会で講話いただいた松本氏のご高見を掲載し、会員の理解に資したい。
(編集子)

●日本武尊を撰んだのは

尊が東征の後、越前の荒乳山を越えて北陸道を下られた時、皇兄大碓尊が加勢のため、数万の軍勢をひきいて江沼郡まで御出になった。尊は大そう喜ばれて、「賀を加へたり」と仰せられた。これが加賀の名称の起りであり、又金沢の郊外加賀爪の地に、軍旗を立てられたという俗説が相当広く伝承せられていたことと、尊が熊襲退治のため、九州遠征をなされたことが、明治10年の西郷討伐と同じ九州であることが、尊の銅像建立となったのではなかろうか。

●尊の影像の出典

有職故実の大家で、画家である菊池容齋先生の名著前賢故実に描かれた、尊の画像から採ったものである。天保七年の著作である同書は、全十巻で、565名の賢人・忠臣・烈士等が描かれ、尊の像は、16才の時、女装してひそかに川上梟師^{たけら}の住居に侵入し刺し殺した時の姿である。観光客の中には、銅像は男か女かと質問するくらいのお顔であり、衣服である。又衣が左合せとなっているのは大化改新までの日本人は、左衽^{さじん}と言って左合せであった。



●菊池容齋と佐々木泉竜

前賢故実の尊の姿は後向きで、顔の一部が見える。銅像製作にあたり、前向きとする必要が生じたので、朝廷の御用絵師で、法橋に叙せられた佐々木泉竜画伯に依頼した。泉竜は容齋の原画をそのまま前向きに描き、東別院の本堂前に櫓を組み、設計画を屋根から吊し、上から眺め、下から見上げて苦心完成したのであった。

容齋は勤王家菊池武時より20世の末葉で、父と共に幕府に仕えたが、18才で狩野派の画家高田円乗に学び、先賢の遺蹟を研究し、有職位官の人物は勿論、山水・鳥獸^{から}をも描き、真に迫ると評せられ、又有職故実の法に倣い、新機軸を出した大家であった。前賢故実は孝明天皇に献じて賞賛せられ、明治天皇からは「日本画史」の称号を賜り、明治11年6月91才で歿した。

泉竜はこれより6年後に、73才で歿した。

郷土金沢の名画伯である。

●県立美術館にのこる松井乗雲作の像

松井家は代々仏師を業とした。乗雲14才のとき、京の上

って片岡友輔の門に学び、洛中洛外の寺院を訪ねて仏像を模刻したが、24才で金沢に戻り仏師を業とし、彫金にも巧みであった。明治20年7月73才で歿した。

美術館にある尊の像は、明治13年、乗雲66才の秀作であるが、前者と比較されたらしく、銅像には採用されなかった。本像と銅像とを比較すると、乗雲作は、剣が上を向いて握られ、顔の向きが反対であり、衣の左衽と顔容は女性らしく柔和さがあって銅像と同様であり、乗雲もまた前賢故実を見ていることが充分うかがわれる。

●銅像の建立と三すくみ石

人物像としては吾が国最古で、像の高さは一丈八尺三寸、台石は二丈一尺五寸。鑄造は高岡の藤田治三郎外6名で、この代価 3,000円余。着工は明治13年7月13日、竣工は同19日、落成祭典は10月26日から5日間で、総工費は10,100円であった。

台石は旧城内玉泉院丸庭園の庭石 170個、この運搬費は 1,080円で、金沢の職人が請負うた。玉泉院は、織田信長の娘で、二代前田利長夫人の法号である。実子が無く、年若くして夫に死別した義母のために、三代利常が築造した加賀藩最初の庭園も、廃藩と共に荒廃し、庭石の散失を憂えて、台石としたもので、この石積の指揮者であった庭師太田小兵衛が、三すくみの蛙・蛇・なめくじ石を表に現わした。これは偶然のことでなく、意識してのことで、蛇石には目と口が彫られている。

●発起者とその意図

金沢管下の軍隊、宗教団体、県官その他県内有志の外、越中、福井、長野の有志が一丸となり、明治天皇からは御下賜金 100円、前田家 700円、東本願寺 2,000円、西本願寺は周囲28間の石柵負担の寄附を受け、除幕の祭典には両本願寺の法主が参列し、西南の役戦死者 402名の慰霊と、同胞相食む不祥事を将来起きないことを念じた平和への記念碑である。

碑の前には両法主の手向の松が植えられ、側の石碑に下記の献歌が刻まれている。

国のためたてしいさをは万世のすえまでのこれ越のいしぶみ

大谷光尊

国のためつゆと消えても武士のなこそ玉とは世にひびきけれ

大谷光勝

以上駄文を弄したが、銅像の芸術的、歴史的価値と、創建の意義を正しく理解し、尊重していただくことを願って止みません。

楽しいクリスマス家族親睦会

去る12月21日(木)午後6時よりホワイトハウスにて、当クラブ恒例の最大の親睦行事のクリスマス家族会が140名の多数の参加を得て華かに催された。



第 261 回例会

クリスマス家族会

◆12月21日(木)雪 ホワイトハウス 18:00～21:30

1. 出 欠 会員 出席46名、欠席7名
出席率86.79%
夫人35名、家族51名 計132名
2. 来 訪 者 昼受付の部
金沢RC 部坂武久君、渋谷亮治君
岡田信治君、北川晶夫君
金沢東RC 田川克次君、山本勝美君
浅田裕久君、諸江賢二君
金沢西RC 松本外次君、渋谷弘利君
宗広満夫君、松村弘君
綾塚修司君、黒川存君
通善直次郎君、新村利夫君
金沢南RC 得能節朗君
3. 幹事報告 ロータリー為替レートが1ドル197円に
なります(昭和54年1月1日より)
4. ニコニコBOX 石川県愛農会地方学園農学研修会
でテレビに出演 出島敬識君
5. 今日のニュース 韓国政府は大統領緊急措置九号
違反に問われ拘束中の金大中前野党大
統領候補の釈放を発表した。73年8月
東京のホテルから、ら致されてから5
年余。人権問題の清算と流動期に入っ
ている北東アジア情勢をにらんでの処
置か？

第 262 回例会

金沢東RC合同例会

◆12月25日(月)晴 金沢スカイホテル 12:30～13:30

1. 講 話 「古き良き金沢」
金沢女子短期大学常務理事 大戸宏氏
2. 出 欠
出席35名、欠席18名
出席率66.04%
ビジター13名
3. 来 訪 者
松任RC 吉村良一君
(造園)
金沢RC 北村三郎君
碓井貞敏君
岡田信治君
北川晶夫君
柴野和喜夫君
岩喬君
金沢西RC 角永豊治君、市原正士君
金沢南RC 五井孝夫君、高島弥生君
諸江汎君、成瀬栄蔵君
4. 今日のニュース 巨人の江川誕生か？
プロ野球コミッショナーは揺れに揺れ
ていた「江川問題」で、巨人・阪神間
でトレードする以外に良策はないとの
大局的判断を下した。これにより江川
投手の希望は実現の方向へ大きく前進。



次年度委員会編成 《1979.7～1980.6》

委 員 会	内 容	委 員 長	副委員長	委 員
社会奉仕	青少年・都市安全・自然保護 資源愛護・ロータリー梅林 その他社会奉仕全般	高 田	本 江	庄田 吉山 下村
国際奉仕	ロータリー財団・米山記念奨学 会・世界社会奉仕・交換学生	山 岸	岡 部	米沢(繁) 岡田 若野
職業奉仕	職業倫理の向上・従業員対策 四つのテスト ロータリアンの信条	益 谷	佃	上田 石丸 橋場
例 会	出席・ニコニコ・会場監督	二 木	俵	市川 本岡
拡 大	会員選考・会員増強・職業分類	小 杉 (守)	笠 間	水野 木島
企 画	プログラム・講話・クラブ細則	宗 田	小 林	沢田 由井
情 報	会報・広報・雑誌・クラブ歴史 記録保存	米 沢 (修)	浅 野	吉田 浅田
親 睦	会員の親睦・家族の親睦 スポンサークラブとの親睦	飯 野	木 下	大村 魚住
修 練	ロータリー情報・ターケット ロータリー文献	増 江	東 元	柴田 出島
友 好	他クラブとの友好提携	釣 見	桜 井	平尾 宮崎 高他
地域開発	城北地区開発促進同盟	越 野	中 村	清水